

北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会

委員一覧 (20名)

委員長	山谷 えり子 (自民)	島村 大 (自民)	竹内 真二 (公明)
理事	清水 真人 (自民)	豊田 俊郎 (自民)	柳田 稔 (民主)
理事	宮本 周司 (自民)	長峯 誠 (自民)	東 徹 (維新)
理事	森 ゆうこ (立憲)	丸川 珠代 (自民)	武田 良介 (共産)
理事	三浦 信祐 (公明)	有田 芳生 (立憲)	舩後 靖彦 (れ新)
	衛藤 晟一 (自民)	打越 さく良 (立憲)	浜田 聡 (みん)
	岡田 広 (自民)	白 眞勲 (立憲)	(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第208回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査〕

岸田内閣総理大臣は、第208回国会の施政方針演説において、拉致問題を最重要課題と位置付け、各国と連携しながら、全ての拉致被害者の一日も早い帰国を実現すべく、あらゆるチャンスを逃すことなく、全力で取り組むことを表明した。また、岸田総理自身が条件を付けずに金正恩委員長と直接向き合うとの決意を述べ、日朝平壤宣言に基づき、拉致、核、ミサイルといった諸懸案を包括的に解決し、不幸な過去を清算して、日朝国交正常化の実現を目指すとした。

3月9日、北朝鮮をめぐる最近の状況について林外務大臣から、拉致問題をめぐる現状について松野国務大臣からそれぞれ説明を聴いた。

3月11日、北朝鮮のミサイル発射、拉致問題解決に向けた国際的連携、拉致問題の啓発・広報、拉致問題への取組、日朝平壤宣言と日朝間におけるストックホルム合意等について質疑を行った。

6月8日、北朝鮮による拉致問題等に関しての対策樹立について、参考人として、北朝鮮による拉致被害者家族連絡会事務局長飯塚耕一郎君及び特定失踪者家族会事務局長・特定失踪者古川了子氏の姉竹下珠路君を招致し、意見を聴いた後、質疑を行った。

(2) 委員会経過

○令和4年1月17日(月) (第1回)

○特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○令和4年3月9日(水) (第2回)

○北朝鮮をめぐる最近の状況に関する件について林外務大臣から説明を聴き、拉致問題をめぐる現状に関する件について松野国務大臣から説明を聴いた。

○令和4年3月11日(金) (第3回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 北朝鮮のミサイル発射に関する件、拉致問題解決に向けた国際的連携に関する件、拉致問題の啓発・広報に関する件、拉致問題への取組に関する件、日朝平壤宣言と日朝間におけるストックホルム合意に関する件等について林外務大臣、松野国務大臣、鬼木防衛副大臣、鰐淵文部科学大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

清水真人君（自民）、有田芳生君（立憲）、竹内真二君（公明）、柳田稔君（民主）、東徹君（維新）、武田良介君（共産）、舩後靖彦君（れ新）、浜田聡君（みんな）

○令和4年6月8日（水）（第4回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 北朝鮮による拉致問題等に関しての対策樹立に関する件について次の参考人から意見を聴いた後、両参考人に対し質疑を行った。

〔参考人〕

北朝鮮による拉致被害者家族連絡会事務局長 飯塚耕一郎君
特定失踪者家族会事務局長
特定失踪者古川了子氏の姉 竹下珠路君

〔質疑者〕

清水真人君（自民）、有田芳生君（立憲）、三浦信祐君（公明）、柳田稔君（民主）、東徹君（維新）、武田良介君（共産）、舩後靖彦君（れ新）、浜田聡君（みんな）

○令和4年6月15日（水）（第5回）

- 北朝鮮による拉致問題等に関しての対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。